

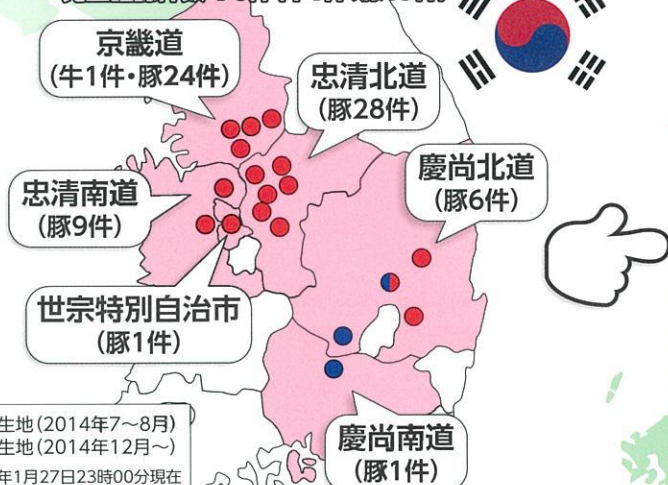
韓国で口蹄疫が 継続的に発生!

今一度、
本病の発生予防を
徹底しましょう!

韓国では昨年7月に3年3か月ぶりに口蹄疫が確認されて以降、発生が拡大しています。さらに、他の東アジア諸国でも発生が続いていることから、我が国へ侵入する可能性は極めて高い状況が続いています。

韓国における口蹄疫の発生状況 (2014年7月23日～、O型)

発生確認件数:70件(牛1件、豚69件)



過去の日本での発生をみると
まず韓国で発生しています!

韓国で発生	日本で発生
2000年	2000年
2002年	
2010～2011年	2010年
2014～ 2015年	STOP

侵入する可能性は非常に高い!!

発生予防の徹底をお願いします!

- 農場の出入口に看板を設置するなどにより、農場内へ不要・不急な者を立ち入らせることのないよう、関係者以外の立入を制限しましょう。
- 農場に持ち込む物品や出入りする車両の消毒を徹底しましょう。
- 農場の出入口に踏込消毒槽等を設置することにより、出入りする人の靴底の消毒を徹底しましょう。
- 従業員の方も含め、口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り控えるとともに、これらの国の農場からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まないようにしましょう。
- 農場を出入りした人・車両等に関する情報を台帳等に記録し、少なくとも1年間は保管しましょう。



関係者以外
立入禁止



DO NOT ENTER

効果的な消毒を実施しましょう!

効果的な消毒のポイント

- 踏込消毒槽の消毒液は、汚れで効果が薄れてしまうことから、**まずは汚れを落としてから消毒**すること。また、**消毒薬が汚れている**ことに気づいたら、**直ちに交換**すること。
- 農場に出入りする車両の消毒では、タイヤを消毒するだけでなく、**泥よけの内側部分**や**運転席の足元スペース**も可能な限り消毒すること。

推奨される 踏込消毒槽の設置方法



要注意

- ★**逆性石けんは口蹄疫の消毒薬としては不適**です!
- ★消毒効果が弱まるので、**酸性とアルカリ性の消毒薬を同時に使用しない**こと!

※消毒薬の種類等について不明な点があれば、獣医師や最寄りの家畜保健衛生所にご相談ください。

疑わしい症状は直ちに通報を!

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**よだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水ぶくれ**ができるのが主な特徴です。

牛の 症状



豚の 症状



写真：宮崎県提供

毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけた場合は、直ちに**獣医師**や最寄りの**家畜保健衛生所**に**連絡**しましょう。

連絡先

(最寄りの家畜保健衛生所の連絡先を記入しておきましょう!)